

# 平成28年度 文化庁日本語教育大会

「生活者としての外国人」のための日本語教育  
テーマ別実践報告会

## 第3分科会

### 「地域における日本語教育人材の養成 研修プログラムを考える」

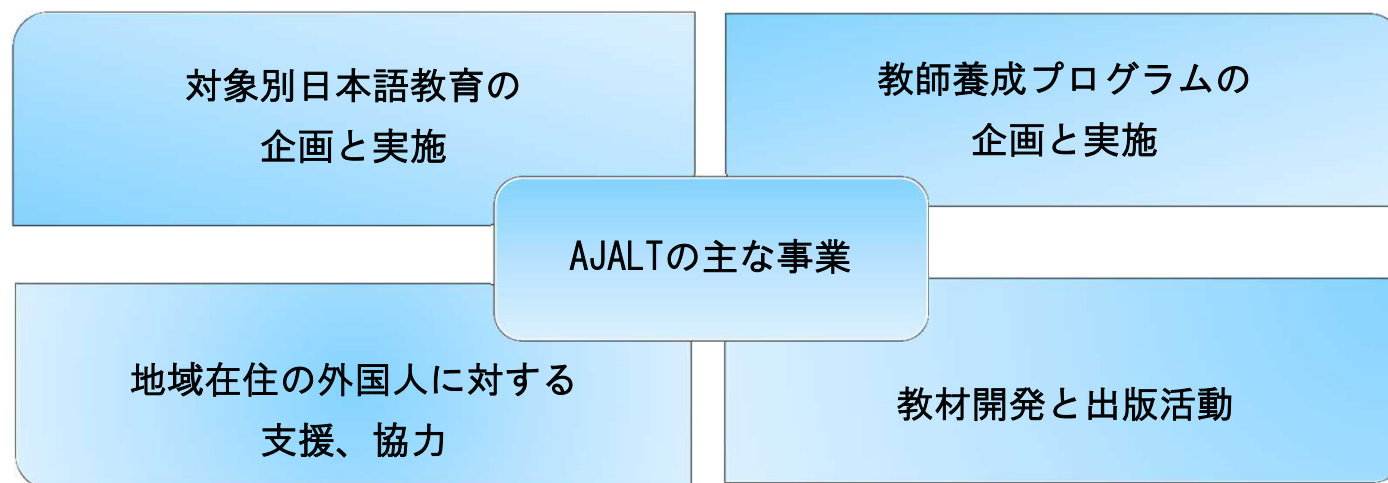
2016年8月28日

戸田佐和

( **AJALT** 公益社団法人国際日本語普及協会)



**AJALT**(公益社団法人 国際日本語普及協会)は、日本語を通して、文化や習慣を異にする人々が互いに理解し合い共存しあう社会をめざして事業活動を進めています。



## AJALTの学習者

ビジネスパーソン  
外交官・研究者

地域の人々  
難民など

多様な学習者に対し  
学習目的に沿ったきめ  
細かい効果的な日本語  
教育を実践する。

留学生

年少者

技能実習生

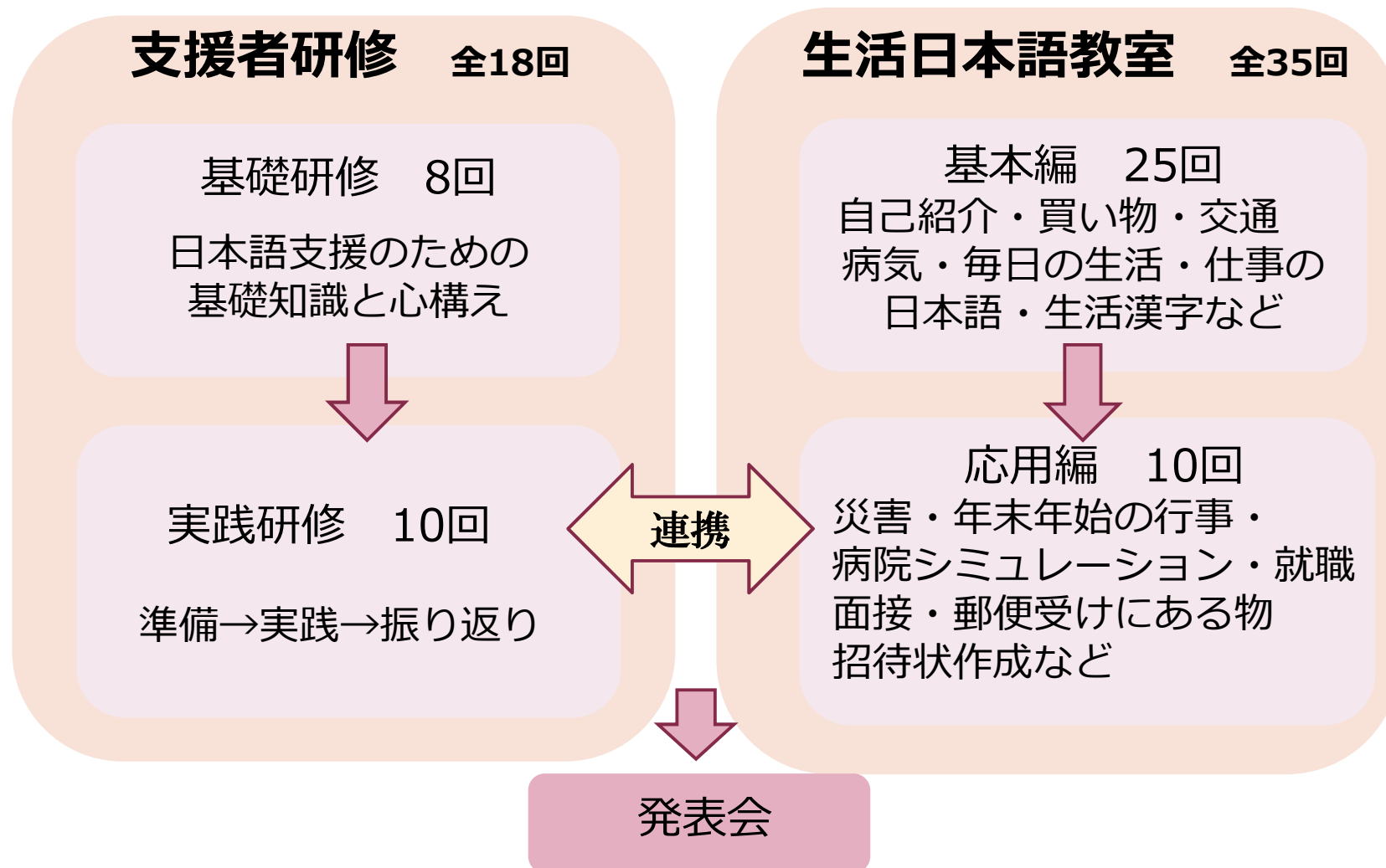
## AJALTの実践報告 1

### 難民を中心とした定住者のための 日本語学習支援、日本語学習用教材作成 および支援者養成事業

文化庁平成26年度「生活者としての外国人のための日本語教育事業  
地域日本語教育実践プログラム（A）

難民を中心とした定住者が、生活日本語を習得し、本人の能力を生かしながら生活の安定、質の向上が図れる機会を拡充することを目的とする。

# 支援者養成事業全体スケジュール



## 支援者養成事業の内容

### ● 相手を知ろう

日本語支援の第一歩

- 学習者・学習形態の多様性・ボランティアの意義

### ● 日本語を外から見てみよう

- 日本語の音声・日本語の文字・日本語の文法

### ● わかりやすく話そう

- 相手に伝わる話し方

### ● 「体験行動型」の教室活動

- 教室での具体的な活動の実践紹介



実習へ



お正月の踊りを紹介

お節料理の紹介





研修講座、実践講座ともに新鮮で刺激的でした。実践講座は初めはとまどい、不安もあったのですが、回を重ねる毎に楽しく、また自分の中の考え、経験のかたまりに気づかされることも多く、自分にとっても勉強の場でした。



改めて日本語というものを学ぶことができたことに感謝しております。日本語で日本語を教える難しさ以上に楽しさを感じました。



実践と研修が両方受けられて良かった。

## 講座・実習を終えて



何より有益だと思ったのは、実践の場に立ち合えることができ、教師と学習者の生の声を聞くことができたことです。一所懸命に、しかし、楽しく学ぶ姿には大いに勇気づけられた次第です。



教材例

からだ  
体の ぐあいが わるいです。どう言いますか？

～ が いたいです。



① \_\_\_\_\_



② \_\_\_\_\_



③ \_\_\_\_\_



④ \_\_\_\_\_



⑤ \_\_\_\_\_ です



⑥ きぶんが  
わるいです



⑦ \_\_\_\_\_ が えます



⑧ \_\_\_\_\_ が えます



⑨ \_\_\_\_\_ を ひきます



⑩ \_\_\_\_\_ があります



⑪ はきけが します  
はきます



⑫ \_\_\_\_\_ しています



⑬ \_\_\_\_\_ がありません



⑭ \_\_\_\_\_ しました



⑮ \_\_\_\_\_ を しました



⑯ \_\_\_\_\_ です

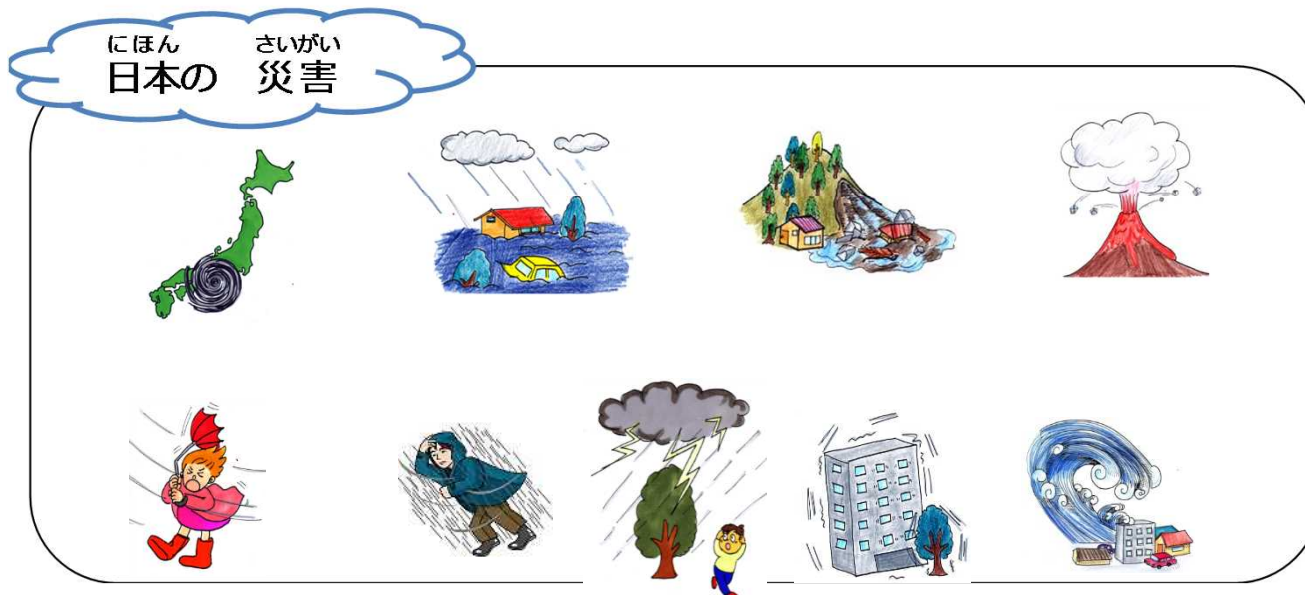


⑰ \_\_\_\_\_ が おれます



⑱ せいりつうです

# さいがい 災害から みを まもるには？



## ◆地震(じしん)が おこったら、どうする？

<家(いえ)の 中(なか)に いるとき>

- つくえの 下(した)に 入(はい)ったり、 クッションなどで 頭(あたま)をまもる。
- あわてて 外(そと)に 出(で)ない。
- げんかんで くつを はき、ドアが 閉(し)まらないようにする。
- まどガラスや われやすいものからはなれる。
- たおれそうなものや ものが おちてきそうな 場所(ばしょ)からはなれる。

# たんざくに ねがいごとを かきましょう



☆ ～に なりますように

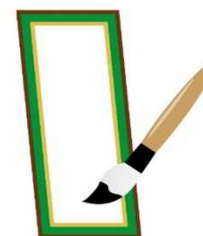
- ・ <sup>じょうず</sup>上手に なりますように
- ・ しあわせに なりますように

☆ ～く なりますように

- ・ 大きく なりますように

☆ ～ように なりますように

- ・ <sup>か</sup>書けるように なりますように
- ・ <sup>よ</sup>読めるように なりますように
- ・ <sup>はな</sup>話せるように なりますように



## 教材例

### ミニスピーチ「私(わたし)の・・・」



★テーマ：好(す)きなところ、大切(たいせつ)なもの、大好(だいす)きな季節(きせつ)・人(ひと)・ことば・・・

★見(み)せる写真(しゃしん)／持(も)って来(く)るもの：



写真(しゃしん)やものを見(み)せながら、クラスの人(ひと)に自分(じぶん)のことを話(はな)してみましよう。



★どんなことを話(はな)したいですか：一番(いちばん)伝(つた)えたいことは



★ストーリー：話(はな)しの組(く)み立(た)てを考(かんが)えてみましよう。

年少者



## AJALTの実践報告 2

日本語子ども支援ボランティア養成講座および  
講座修了生実習(春休み・夏休み新宿子ども日本語教室)

公益財団法人新宿未来創造財団主催  
講座・実習担当 AJALT

言語的、文化的背景が異なる子どもたちがもっているすばらしい能力を引き出す支援者を養成し、受講者と講師が連携して教室活動を行う。

## 全体スケジュール

### 日本語子ども支援ボランティア 養成講座

概論・日本語の基礎知識・日本の学校  
日本の学校文化と生活・具体的な教え方  
実習準備



### 講座修了生実習 (春休み・夏休み新宿子ども日本語教室)

トピック (自己紹介・数・カレンダー・文房具・教科名・  
体の名称・私の一日・学校施設)  
歌・各国のあいさつ・読み聞かせ・文字指導・  
教科学習・発表会準備・発表会ほか

## 支援者養成事業の内容

外国にルーツをもつ子どもたちへの日本語  
支援を考える

---

日本語の構造 I・II

● 日本の学校文化・学校生活

---

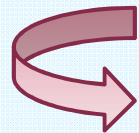
小学生を教える

● 中学生を教える

---

日本語子どもクラスに向けて

---



実習へ







子どもたち、AJALT講師、  
支援者による発表準備の様子



発表の様子



# 教材例

2016 <sup>ねん</sup> 年 7 <sup>がつ</sup> 月 (平成28 <sup>へいせいねん</sup> 年)						
にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
						
はれ		くもり		あめ		ゆき
晴れ		曇り		雨		雪



ふ  
で  
ば  
こ

き  
よ  
う  
か  
し  
よ

え  
ん  
ぴ  
っ

養成講座で学んだことの意味が、その後の実習の中で理解できました。



外国語体験を通して、はじめて日本に来て言葉が全くわからない子どもたちの気持ちがよくわかりました。



## 講座・実習を終えて

レベルチェックを経験することで、子どもの発達段階や日本語能力についても考えるようになりました。



子供も支援者も毎回メンバーや人数が変わるので、予定通りにできなくて悩みました。



発表会に向けて一緒に考える中で、子供たちと共感しつつ、楽しみながら支援ができました。

支援を続けているなかで、子供が飽きずに楽しく学習できるよう、工夫しました。



子どもが飽きてしまったので大変でした。もう少し変化をつけた方法ができるとういと思いました。



## 求める資質・知識・能力　－共通している点

- 日本語力の向上を通し一人ひとりの生活の質を向上させていこうとする視点
- レベル差、国籍、学習背景、ニーズなどが多様な学習者集団に対し、柔軟に対応する力
- 相手の日本語力を把握し、相手の希望に寄り添い、適切な支援内容を考えていく力
- 相手の日本語力を考慮しつつ、コミュニケーションを取ろうとする姿勢
- 世界情勢に目を向け、相手の国や文化に共感する力
- 支援者同士が切磋琢磨し合い、協力して地域の教室を作っていこうという姿勢

## 求める資質・知識・能力ー子どもを支援する場合

- 子どもの発達や認知力、情緒と社会性、母語・母文化の役割、日本の学校等についての基礎的知識
- 子どもが自信をもって学びたいという気持ちになるように励まし、共に喜ぶ姿勢
- 子どもの発達段階と現在の能力を冷静に見極めることのできる分析力
- 子どもが日本語に興味をもって取り組めるよう楽しく教えるスキル
- 子どもが日本の学校についていけるよう早い段階から教科学習に繋ぐ視点を持って指導できる力

## 教材

### 実践1

#### オリジナル教材

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/seikatsusha/h26\\_nihongo\\_program\\_a/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/seikatsusha/h26_nihongo_program_a/index.html)

#### 「はじめましてにほん」

(「生活のための日本語」学習教材-ユニット学習編)

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/seikatsusha/h25\\_nihongo\\_program\\_a/pdf/a\\_6\\_1.pdf](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/seikatsusha/h25_nihongo_program_a/pdf/a_6_1.pdf)

#### 「にほんごえてん」 (「生活のための日本語」学習教材-絵辞典編)

カレン語・ビルマ語・英語

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/nanmin\\_nihongokyoiku/kyozai\\_1/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/nanmin_nihongokyoiku/kyozai_1/index.html)

(いずれも 文化庁 NEWS 日本語教育コンテンツ共有システムに掲載)

# 教材

## 実践2 年少者対象の教材

### オリジナル教材

文字カード・文字シート・カレンダー・すごろく ほか

『かんじ だいすき』シリーズ（AJALT刊）（一）～（六）  
日本語を母語としない子どもたちが、小学校国語教育の学年別配当漢字の意味認識～単語・文レベルの読み書きまで、無理なく楽しく学べる。

『＜中学に向けて＞かんじだいすき 国語・算数編』『同 社会・理科編』  
『練習帳 ＜中学に向けて＞かんじだいすき社会・理科編』（AJALT刊）  
では小学校1,006字を土台に教科の重要語彙が身につき、理解が深まる。

『ようこそ！さくら小学校へ ～みんな なかまだ』[DVD]（AJALT刊）  
海外からの子どもたちが日本語の小学校に速やかに適応できるよう、  
給食・掃除・遠足・運動会等17場面を取り上げた映像教材。

### その他

Webサイト

子どもの日本語ライブラリ [www.kodomo-kotoba.info/data/jyl\\_about.pdf](http://www.kodomo-kotoba.info/data/jyl_about.pdf)

一人ひとりの力が、  
連携によって  
大きな力に！

ありがとうございました



**AJALT** 戸田佐和  
sawa.toda@ajalt.or.jp